

オンライン対話の会へのご案内・お誘い

RJ 対話の会代表/埼玉県立大学社会福祉子ども学科の梅崎と申します。
私は、2013 年より地域で高齢者や社会的に孤立しがちな人たちと対話の会を
実践してきました。

修復的対話は、日本では犯罪被害者加害者の対話として知られていますが、国
際的には学校でのいじめ予防、職場でのハラスメント予防、地域住民間におけ
る意見対立などで広く用いられています。国連による修復的正義ハンドブック
も今年 2020 年第 2 版に更新されました。

修復的正義の対話トーキングサークルは、安全な対話を行う約束事と対話の方
法が定まっているので、自由な話し合いや雑談会よりも安全に対話でき、参加
する人に安心感を提供できます。

その結果、「葛藤をいかに解決するか」とは異なる答えが見え、お互いに安心
できるために自分はどうしたらよいのかがわかり、漠然とした不安感や不安に
対する感受性などが低下します。

参加者すべてに話す機会があり、誰からもアドバイスや非難されることのない
対話なので、これまで参加された方々が、自ら進むべき方向を発見され、気
づきがあり癒されて、みな元気になっていきました。

そこで、この対話の場に物理的な距離があって参加できない方や、家を出ること
が難しい方々にもぜひお届けしたいと考えていましたところ、COVID-
19 の影響がありオンラインで開催できるようになりました。

埼玉県の「豊かな地域福祉づくり推進事業」より、6 月から助成金をいただく
こともでき、別紙のチラシ(pdf)の通り、オンラインでの修復的対話トーキン
グサークルの会事業を開始しております。

10 月以降は、オンラインでの修復的対話トーキングサークルを毎週土曜 10-
12 時、日曜 13-15 時、第 2・第 4 火曜 14-16 時に開催する予定です。

埼玉県精神保健福祉センターや埼玉県内の保健所・福祉事務所・学習支援やひきこもり支援のNPO法人の皆様、様々な支援の方々や専門職と、ぜひとも連携していきたいと考えております。

また ボランティアの機会が減って残念に思っている方、一人暮らしで人と話す機会が減り認知症予防したい方、オンラインによる修復的対話トーキングサークルにご関心のある方、平和構築に関心ある方、一度のぞいてみたい方、介護家族の方、家にひきこもるお身内を案じていらっしゃる方、多様な方々と対話の場を持ちたいと思っております。

オンラインでの修復的対話トーキングサークルの会事業は、主に埼玉県の人たちを想定していますが、オンラインは物理的な距離を問いません。東京や千葉はもちろん、北海道、広島、長野、愛知から既にご参加いただいております。参加してみようかなと思われましたら、県外からも、どうぞご参加ください。

★ご参加いただく場合、事前に以下のメールアドレスまでご一報ください。

【参加申込み・事業に関するお問い合わせ先】

kobaton2020@taiwanokai.jp

なお、RJ対話の会の活動については、ホームページ
(<https://ritaiwanokai.wixsite.com/info>) をご覧ください。
皆さまにお目にかかりますこと、楽しみにしております。

2020年9月

RJ対話の会代表

埼玉県立大学社会福祉子ども学科 梅崎 薫